処遇改善に取り組む企業が評価される仕組みについて

「技能者を大切にする企業」の自主宣言制度

問題意識

- ○建設企業が**技能者の処遇改善**に積極的に取り組んでいても、外部からはその**取組状況が見えづらい**ことから評価されず、また、**競争上は不利になるおそれ**もある。
- ○<u>技能者を大切にする企業の取組を可視化</u>し、その<u>評価を向上</u>させ、<u>受注機会の確保</u>等につなげることが必要。また、 今般の担い手3法の改正を契機に、<u>サプライチェーン全体で建設技能者の処遇改善に取り組むマインドを広げて</u> いくことが重要。



取組内容

- ○**発注者、元請、下請**の各企業は、**改正建設業法に定められた労務費確保・賃金行き渡りのための取組**を行うこと等を宣言。
 - ▶ 労務費、材料費等の内訳を明示した見積書を作成すること
 - ▶ 受け取った見積書の内容を考慮・尊重すること
 - > 労働者の能力についての公正な評価に基づく適正な賃金を支払うこと 等
- ○宣言企業は、□ゴマークを使用可能とし、企業一覧をHPで公表。また、宣言企業に対して、表彰等での加点などのインセンティブを検討。

参考資料(資料2-5関係)

「ホワイト物流」推進運動とは

- 深刻化が続くトラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、 経済の成長に寄与することを目的として、①トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化、②女性や高齢ドライ バー等も働きやすい、より「ホワイト」な労働環境の実現に向けた取組を推進。
- 平成30年度から実施し、令和6年11月末時点で2,991社(物流事業者:1,737社、荷主企業:1,254社)が賛同し、自主行動宣言を提出済み。

イメージアップ↑

|| 売上増・就職者増



理解·協力

国民

業態別		企業数
物流事業者		1,737 [58.1%]
	荷主企業	1,254 [41.9%]
	製造業	478
	卸売業·小売業	203
	情報通信業	155
	サービス業	140
	その他	278

ホワイト物流推進運動

荷主企業



物流事業者

① <u>自主行動宣言</u>の<u>必須項目に合意</u>し、運動への<u>賛同表明</u>

【必須項目】・取組方針 ・法令順守への配慮 ・契約内容の明確化・遵守

②自社で取り組む推奨項目を選定

【推奨項目】

- ・ 運送内容の見直し (予約受付システムの導入、パレット等の活用、リードタイムの延長等)
- ・運送契約の方法 (契約の書面化推進、運賃・料金の別建て契約、燃料サーチャージの導入、下請取引の適正化)
- ・運送契約の相手方の選定(働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用等)
- ・安全の確保(荷役作業時の安全対策、異常気象時等の運行の中止・中断等)
- ・その他(宅配便の再配達の削減への協力、引越時期の分散への協力等)
- 独自の取組

賛同企業名と自主行動宣言の内容は、 「ホワイト物流」推進運動ポータルサイトにて公表

(令和6年11月末時点:2,991社)

期待できる効果

物流の**効率化**による CO2排出量の削減 事業活動に 必要な<u>物流を</u> 安定的に確保



信頼性向上↑

価格競争回避取引企業の増



理解·協力

その他企業

各種補助金において、賛同企業を優遇

- ・テールゲートリフター等の導入支援
- ・予約受付システム等の導入支援
- ·大型免許等取得支援

<参考> 「ホワイト物流」推進運動 ポータルサイト



企業の<u>社会的</u> 責任の遂行等

業界の**商慣習**や自社の 業務プロセスの見直し による生産性の向上